

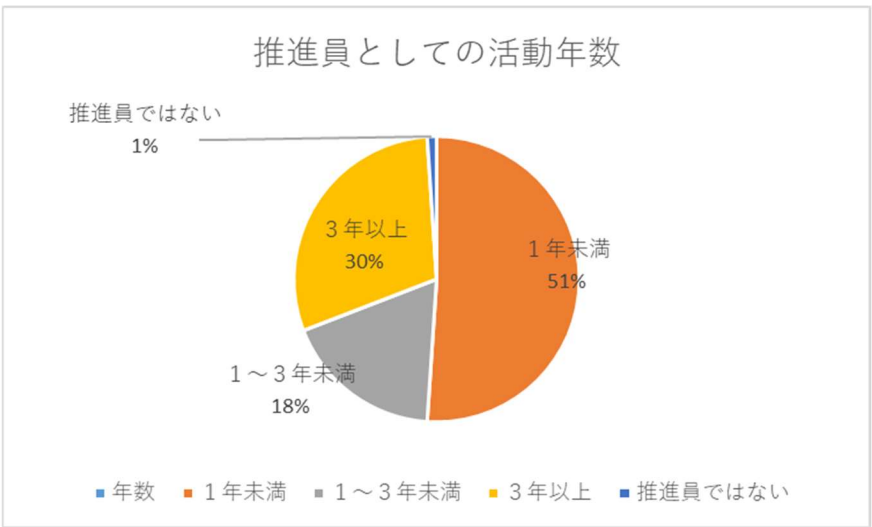
【結果報告】令和8年度 ごみゼロ推進員 研修会アンケート

この度はごみゼロ推進員の研修会にご参加いただき、誠にありがとうございました。

今後の参考にいたしますので、下記のアンケートにご協力ください。

Q1. あなたの推進員としての活動年数を教えてください。

- 1 年未満 51%(48 人)
- 1～3 年未満 18%(17 人)
- 3 年以上 30%(28 人)
- 推進員ではない 1%(1 人)



Q2. 本日の研修内容はいかがでしたか。

項目	とても満足	満足	やや不満	不満
内容のわかりやすさ	35%(19 人)	65%(36 人)	—	—
活動に役立つ情報量	33%(18 人)	63%(35 人)	4%(2 人)	—
時間配分・進め方	36%(20 人)	60%(33 人)	4%(2 人)	—
全体的な満足度	29%(16人)	71%(39 人)	—	—

Q3. 研修内容で特に参考になった点をお聞かせください。(自由記載)

① ごみの出し方・分別方法について

- 最も多くの意見が寄せられた項目です。特にクイズ形式の説明が好評でした。
- ごみの出し方クイズがわかりやすく、自治会内での活用を検討するとの声もあった
- ラベルは完全に剥がさなくてよい、ペットボトルのリングはそのままでもよいなど、今まで誤って認識していたルールを正しく理解できた
- プラごみ・びんごみ・缶ごみなど、各種ごみの細かい分別方法を確認できた

② リサイクル・資源化の取り組みについて

- 廃食用油のリサイクルについて初めて知ったという声が複数あり、「ぜひ取り組みたい」という前向きな意見もあった
- ペットボトルの水平リサイクルの仕組みについて理解が深まった
- リチウムイオン電池の適切な処分方法を知ることができた

③ 市の取り組み・情報ツールについて

- 市のごみが最終的にどこへ運ばれるかを知ることができた
- 市公式 LINE による収集連絡の存在を初めて知った
- さんあ〜る(ごみ収集アプリ)の活用について参考になった

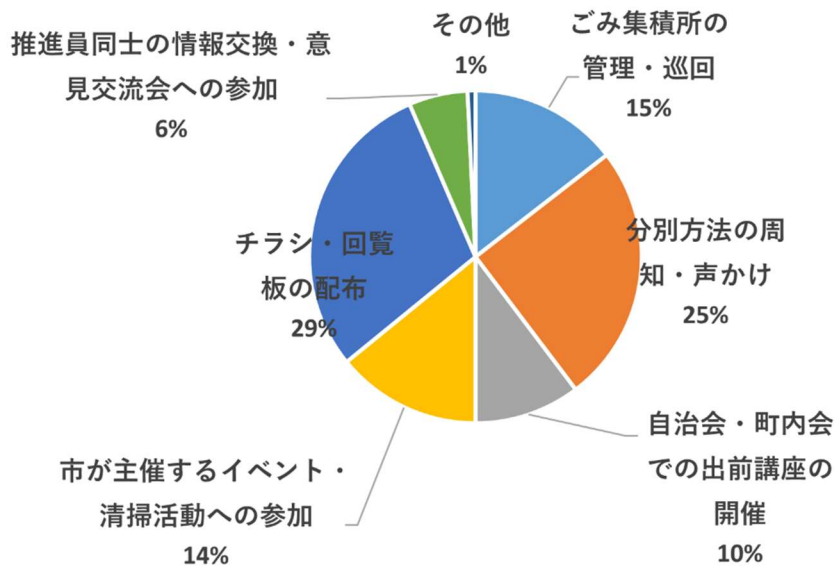
④ その他(改善意見)

- 研修資料について「紙質が良すぎる。ペーパーレスの時代に合わせて薄い紙でもよいのでは」との意見があった

Q4. 今後、実施・参加できそうな活動はありますか。(重複回答あり)

- ごみ集積所の管理・巡回 15%(38人)
- 分別方法の周知・声かけ 25%(66人)
- 自治会・町内会での出前講座の開催 10%(27人)
- 市が主催するイベント・清掃活動への参加 14%(37人)
- チラシ・回覧板の配布 29%(77人)
- 推進員同士の情報交換・意見交流会への参加 6%(15人)
- その他(日が合えば全て、自治会でゴミ出しの指導) 1%(2人)

Q4 今後、実施・参加できそうな活動



Q5. 活動を行ううえで困っていることや課題があれば教えてください。(自由記載)

① 住民への周知・情報伝達の難しさ

- 回覧板だけでは十分に周知できない
- 自治会員全体への情報提供方法に悩んでいる
- 集団回収の回覧をしても、回収量がなかなか増えない

② ルール違反・マナー問題への対応

- ごみ出しルールを守らない住民への対応に苦慮している
- 収集日以外にごみを出す住民がいる
- ポイ捨てごみの処理(洗浄・ラベル剥がし等)の負担が大きい

③ 外国籍住民への対応

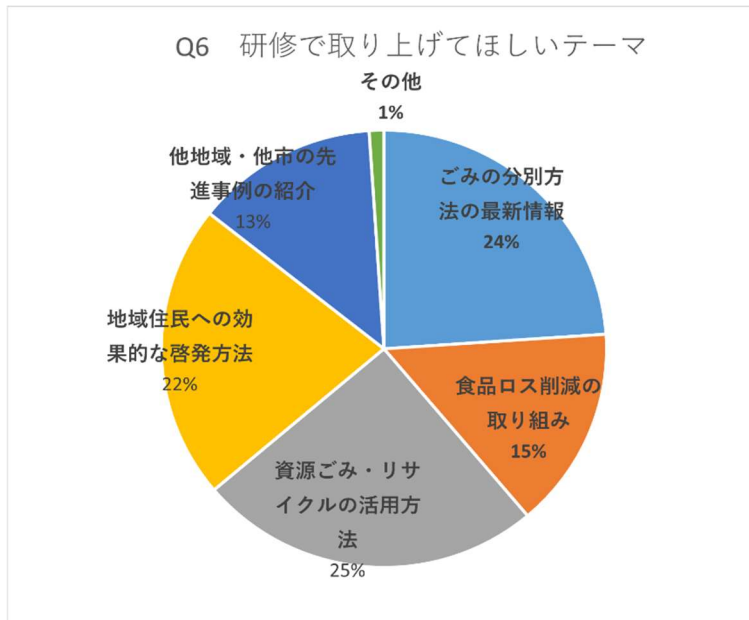
- 外国籍世帯へのごみ出しルールの声かけが難しく、言葉が通じないケースがある

④ 自治会内の温度差

- 活動への関心・取り組み姿勢に自治会内で温度差がある

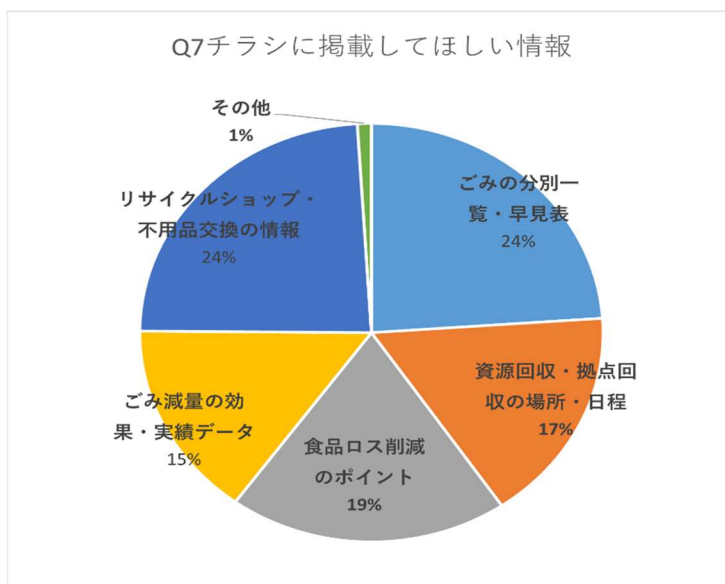
Q6. 今後の研修で取り上げてほしいテーマをお選びください。(重複回答あり)

- ごみの分別方法の最新情報 24%(45 人)
- 食品ロス削減の取り組み 15%(28 人)
- 資源ごみ・リサイクルの活用方法 25%(47 人)
- 地域住民への効果的な啓発方法 22%(41 人)
- 他地域・他市の先進事例の紹介 13%(25 人)
- その他(工事の進捗状況 新センター) 1%(2人)



Q7. 自治会等で回覧するチラシに掲載してほしい情報をお選びください。(重複回答あり)

- ごみの分別一覧・早見表 24%(49 人)
- 資源回収・拠点回収の場所・日程 17%(34 人)
- 食品ロス削減のポイント 19%(40 人)
- ごみ減量の効果・実績データ(市全体の数値など) 15%(31 人)
- リサイクルショップ・不用品交換の情報 24%(49 人)その他(回収日を間違えやすい物をピックアップしたチラシが欲しい、ごみの分別フローチャート) 1%(2人)



Q8.推進員活動について感じていることなど、自由にお書きください。

① 研修会への評価(肯定的な意見)

- 「初めてこんなに実用的でわかりやすい研修会に参加した」「今後の活動への自覚が持てた」など、研修会そのものへの高い評価が多数寄せられた
- 市職員の回答が具体的でわかりやすかったとの声もあった
- 「ごみについて考える良い機会になった」という意見が複数あった

② 今後の活動への意欲

- 廃食用油の回収について自治会の会合で周知したい
- 1人1人がごみの分別に関心を持てるよう働きかけていきたい

③ 要望・提案

- 廃食用油の回収場所の拡充（高齢者がクリーンセンターまで持参するのは困難なため、大型スーパー等への回収ボックス増設を要望）
- 住民個人への周知強化（市から住民個人へ直接周知する取り組みの充実を希望）
- お供えごみの取り扱い（お盆のお供えごみを通常の収集日に出してよいか確認したい）

④ 推進員のなり手不足・高齢化

- 高齢化が進む中、推進員の選出が年々難しくなっている
- 2年の任期を負担に感じる方もいる
- 立候補者がおらず、なり手の確保に苦労しているとの声が複数あった

ご協力、ありがとうございました。

なお、アンケートの結果は、一部クリーンセンターのホームページ等に掲載させていただく予定です。ご了承ください。

宝塚市 環境部 クリーンセンター管理課